

コロンビア研修 - 21世紀を生きる「力」の視点から - 補足資料

研修内容

- ・アンティオキア大学での講義授業（内戦の歴史的背景の説明、真実和解委員会の活動、LGBTQ 当事者である人権保護活動、兵士の社会復帰プログラムについてなど）
- ・メデジン内外の紛争地帯の復興プログラム見学
- ・青少年教育施設見学・交流
- ・「記憶の家」や現代美術館見学
- ・日本人在住者の講義、日本文化センター見学・交流
- ・日本語学習者と作る日本の社会的課題に関する発表 など

活動別 学生たちのコミュニケーションの状況

活動	誰が？	何語？	履修生の言語活動	どうやって？
講義	・ア大教員 ・日本文化センター 日本人教員	・スペイン語訳 ・日本語	聴講・質問・コメント	通訳(村上・日本語学習者) 自力(辞書・翻訳アプリ)
見学	施設職員、街の人 掲示物	スペイン語	聴講・質問コメント 読解	
交流	ア大学生、日本文化セ ンター学生	スペイン語、英語、日 本語		自力(辞書・翻訳アプリ その他)
発表	履修生	・やさしい日本語 ・日本語学習者メン バーのスペイン語・日 本語)	発表 質問への応答	通訳(村上・日本語学習者)

実施年度・スペイン語学習歴別履修者数(人)

年度	履修者数	(大)2年以上	(大)2年	(大)1年	(高)1年	(自)1年
2019	11	3	4	0	1	1
2022	6	0	1	0	0	1
2023	5	0	0	0	0	0

コロンビアの社会状況

- ・2016年和平協定成立 FARCとのみ 続く紛争 23年1月から主要武装勢力と政府が停戦合意
- ・2022年実質 GDP 成長率 7.3% の陰で貧富の差は拡大 特に都市部と農村部の差が顕著  
都市部でも富裕層と貧困層の差は縮まることはない。

- ・都市部の治安回復 押し寄せる外国人観光客 麻薬マーケット 2023年 紛争がらみの殺人 300人以上
  - ▶ アンティオキア大学 ソーシャルワーク学科の取り組み
  - 社会心理的アプローチによる農村復興支援(つながりの再生)や武装解除後の社会復帰支援
  - ★アンティオキア大学の学生の9割が社会階層1~3(コロンビアでは制度として社会階層が決められている)の出身→自分事としての研究+実践

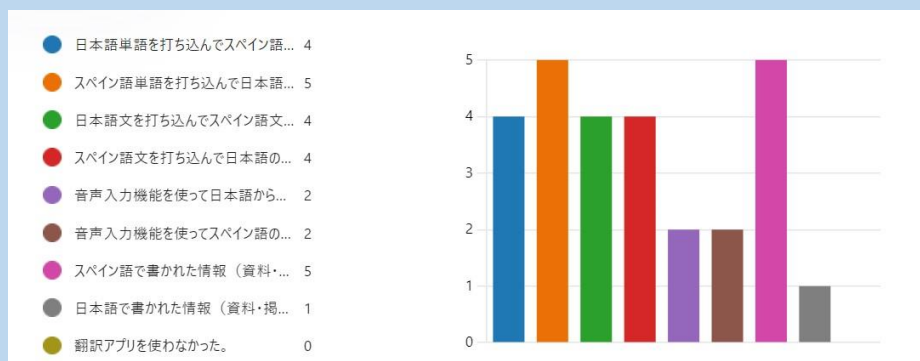
### 実践の観察から見てきた「生きる力」

事前授業 6 コマと出発までの学習活動	必要だった力
コロンビアの歴史・社会について分担箇所について調べ、発表をする	リサーチ力、発信力、「相手」の立場に立つ力、コミュニケーション力
分担箇所について日本と比較し、発表する	リサーチ力、発信力、比較対照する力
発表者に質問する	批判的精神、質問力、メモを取る力
日本の社会的課題を三つ考え、内容と取り組みについて調べる	リサーチ力
グループで現地発表テーマを決める	調整力、発信力/発言力
グループで日本の社会的課題についての発表を作る	協働する力
「やさしい日本語」で発表を作り直す	「相手」の立場に立つ力
(22年度)翻訳・通訳協力者のコロンビア人日本語学習者とやり取りをする(英語、日本語、(スペイン語))	必要な言語ツールを選択して使う力
日本語とスペイン語の発表を作る	協働する力、計画を立てる力、計画修正しながらやり抜く力
聞き手からの質問や意見、批判を受ける	質問、意見、批判に基づいて修正する力
海外研修 約10日間	必要な力・養成できた力
スペイン語話者とコミュニケーションをとる	積極性、話す内容を想定し準備する力、社会・文化の違いに気づく力、必要な言語ツールを適切に使う力
公共交通機関で町を移動する	社会・文化の違いに気づく力、適切に行動できる力
通訳を介して専門家や現地活動家の話をスペイン語で聞き、質問する。	メモを取る力、質問力
コロンビア人専門家(教員)や学生たちに日本の社会的課題について、日本語学習者の力を借りて発表する、質問に答える	適切な話し方とは何か分かり実践できる力、「相手」の立場に立つ力
聞き手からの質問や意見、批判を受ける	質問、意見、批判に基づいて今後の課題を見つける力
現代美術館、「記憶の家」(紛争に関連する資料館)を見学する	必要な言語ツールを適切に使う力、メモを取る力

海外研修 約 10 日間	必要な力・養成できた力
農村部の復興活動を視察したり、紛争被害者や LGBTQ、青少年保護施設利用者に会い、交流する	「相手」の立場に立つ力、質問力
復興活動地の視察でコロンビア人学生と、また、日本文化センターで日本語学習者と交流する	コミュニケーション力、必要な言語ツールを選択して使う力
トラブルに対応する (外出先でのスマホ紛失、しつこいナンパ、アジア人だからと写真を撮られる、コロンビアで PCR 検査、出入国書類紛失)	(リスクについての)リサーチ力、コミュニケーション力、冷静な判断力、社会・文化の違いに気づく力
事後授業	必要な力・養成できた力
事前に決めた目標が達成できたか考察する	省察する力
現地研修における学び・目標達成について発表する	発信力
仲間の発表を聴き、質問する	批判的精神、メモを取る力、質問力

## その他のアンケート結果

### 5. 機械翻訳でやったこと



### 6. 機械翻訳で行った言語活動の評価



## 7. 大学の外国語授業について

